



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 株式会社 みずほフィナンシャルグループ  
 コード番号 8411 URL <http://www.mizuho-fg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 主計部長  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 有  
 四半期決算説明会開催の有無 無

(氏名) 塚本 隆史  
 (氏名) 山田 達也 TEL 03-5224-2030  
 配当支払開始予定日 -  
 特定取引勘定設置の有無 有

上場取引所 東大

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	713,160	1.3	211,694	—	149,847	—
22年3月期第1四半期	703,470	△26.5	△15,198	—	△4,491	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	9.67	8.74
22年3月期第1四半期	△0.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	154,410,282	5,784,935	2.2	189.67
22年3月期	156,253,572	5,837,053	2.2	191.53

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 3,471,127百万円 22年3月期 3,513,050百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0.00	—	6.00	6.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

(注2)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	—	—	—	
通期	430,000	79.6	21.30	

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

(注2)「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる発行済株式数(自己株式を除く)の通期平均値は、以下により算出しております。

- ・「第1四半期の期中平均株式数」と「第2～4四半期の期中平均見込」の平均値を採用しております。
- ・「第2～4四半期の期中平均見込」は、第1四半期末の株式数に、新株式発行に伴う普通株式数の増加(60億株)を考慮し、21,058,102,499株としております。

(【添付資料】P.1-7「重要な後発事象」をご覧ください)

- ・第十一回第十一種優先株式の取得請求に伴う発行済普通株式数の増加を考慮しておりません。

4. その他（詳細は、【添付資料】P.1-3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当第1四半期連結会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期第1四半期	：	15,515,814,530 株	22年3月期	：	15,494,397,690 株
-------------	---	------------------	--------	---	------------------

② 期末自己株式数

23年3月期第1四半期	：	6,912,761 株	22年3月期	：	9,397,093 株
-------------	---	-------------	--------	---	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

23年3月期第1四半期	：	15,490,950,822 株	22年3月期第1四半期	：	11,168,893,580 株
-------------	---	------------------	-------------	---	------------------

(※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

(※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第十一回第十一種優先株式					
22年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
23年3月期	—				
23年3月期 (予想)		0.00	—	20.00	20.00
第十三回第十三種優先株式					
22年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
23年3月期	—				
23年3月期 (予想)		0.00	—	30.00	30.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	P. 1-2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	P. 1-2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	P. 1-2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	P. 1-2
2. その他の情報.....	P. 1-3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	P. 1-3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	P. 1-3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	P. 1-3
3. 四半期連結財務諸表.....	P. 1-4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	P. 1-4
(2) 四半期連結損益計算書.....	P. 1-6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	P. 1-7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	P. 1-7
(5) 重要な後発事象.....	P. 1-7

**【XBRL に関する留意事項】**

EDINET やTDNet におけるXBRL データに含まれる勘定科目の英語名称は、当社が英文短信において用いる勘定科目の英語名称とは異なる場合がございますので、ご利用にあたってはこの点にご留意願います。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(詳細は、2-1 ページ「平成23年3月期第1四半期決算の概要」をご覧ください。)

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における経済情勢を顧みますと、欧州の一部国家等での財政赤字問題を契機に世界の金融・資本市場に動揺が走ったものの、新興国に牽引される形で、世界経済は緩やかな回復を続けております。

米国では、雇用の下げ止まりを受けて個人消費が拡大する等、回復が持続している一方で、ユーロ圏では雇用調整の長期化にともなう個人消費の低迷等により、成長率は低い水準に留まっております。またアジアでは、中国における内需拡大が周辺諸国の輸出・生産を誘発しており、高い成長率を維持しております。

また、日本経済につきましては、依然として緩やかなデフレ状態が続いておりますが、輸出の増加等により企業収益が改善しており、設備投資や雇用環境も持ち直しに転じつつある等、景気は回復を続けております。

しかしながら、景気刺激策の効果が今後剥落していくことに加え、欧州の財政問題が金融市場や実体経済に及ぼす影響が見極め難い状況のもと、世界経済の先行きに対する不透明感も強く、回復が停滞するリスクも残されております。

当社グループにおきましては、新たな経営環境に迅速かつ的確に対応すべく、収益力強化プログラム、財務力強化プログラム及び現場力強化プログラムの三つのプログラムから成る「変革」プログラムを着実に推進していくことにより、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の連結四半期純利益は1,498億円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結総資産は、前連結会計年度末に比べ1兆8,432億円減少し、154兆4,102億円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末比521億円減少し、5兆7,849億円となり、うち株主資本は3兆2,229億円、評価・換算差額等は2,482億円、少数株主持分は2兆3,121億円となりました。

主要勘定につきましては、資産の部では貸出金が前連結会計年度末に比べ3,342億円減少し61兆8,303億円となり、有価証券は前連結会計年度末に比べ987億円減少し42兆9,977億円となりました。また、負債の部では預金が前連結会計年度末に比べ3,588億円減少し75兆9,809億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績予想は、平成22年5月14日に公表した通り、当期純利益4,300億円を予想しております。

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要

(当第1四半期連結会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当ありません。

## (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

**【簡便な会計処理】**

## ①減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

## ②貸倒引当金の計上方法

「破綻先」「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、平成22年3月期の予想損失率を適用しております。

**【特有の会計処理】**

該当ありません。

## (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

**【会計処理基準に関する事項の変更】****（「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用）**

当第1四半期連結会計期間から、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号平成20年3月10日）を適用しております。

なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

**（資産除去債務に関する会計基準の適用）**

当第1四半期連結会計期間から、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、経常利益は158百万円、税金等調整前四半期純利益は3,194百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による「その他負債」中の資産除去債務の変動額は6,115百万円であります。

**【表示方法の変更】****（四半期連結貸借対照表関係）**

「みずほマイレージクラブ」におけるマイレージポイントが前第1四半期連結会計期間において廃止され未利用分のポイントの精算を行ったことに伴い「みずほマイレージクラブ」に係るポイント引当金を全額取崩しております。これによりポイント引当金の金額的重要性が乏しくなったため、前中間連結会計期間からポイント引当金を「その他負債」に含めて計上しております。なお、当第1四半期連結会計期間末の「その他負債」に含まれるポイント引当金は664百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	4,314,710	5,211,477
コールローン及び買入手形	256,949	605,238
買現先勘定	7,488,473	7,129,676
債券貸借取引支払保証金	5,039,824	5,744,901
買入金銭債権	1,996,691	2,040,445
特定取引資産	15,081,201	13,986,791
金銭の信託	83,493	119,438
有価証券	42,997,706	43,096,460
貸出金	61,830,332	62,164,579
外国為替	675,921	707,803
金融派生商品	6,970,927	7,060,302
その他資産	3,041,678	3,742,205
有形固定資産	930,712	927,337
無形固定資産	427,163	427,278
繰延税金資産	485,805	533,030
支払承諾見返	3,663,019	3,643,706
貸倒引当金	△874,301	△887,073
投資損失引当金	△29	△29
資産の部合計	154,410,282	156,253,572

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	75,980,919	76,339,779
譲渡性預金	9,987,969	10,287,808
債券	1,317,165	1,517,797
コールマネー及び売渡手形	5,891,706	5,786,370
売現先勘定	12,828,921	12,075,802
債券貸借取引受入担保金	7,732,479	6,615,512
特定取引負債	8,241,988	7,579,695
借入金	6,007,904	9,663,867
外国為替	178,045	172,990
短期社債	547,697	492,397
社債	5,010,087	4,970,257
信託勘定借	1,083,092	1,025,431
金融派生商品	6,142,634	6,614,116
その他負債	3,800,469	3,376,769
賞与引当金	10,383	48,946
退職給付引当金	34,150	34,263
役員退職慰労引当金	1,833	2,112
貸出金売却損失引当金	12,897	15,258
偶発損失引当金	14,368	14,809
睡眠預金払戻損失引当金	13,675	14,748
債券払戻損失引当金	11,290	10,824
特別法上の引当金	1,378	2,149
繰延税金負債	12,617	12,226
再評価に係る繰延税金負債	98,649	98,875
支払承諾	3,663,019	3,643,706
<b>負債の部合計</b>	<b>148,625,347</b>	<b>150,416,519</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	1,805,565	1,805,565
資本剰余金	552,135	552,135
利益剰余金	869,073	854,703
自己株式	△3,868	△5,184
<b>株主資本合計</b>	<b>3,222,905</b>	<b>3,207,219</b>
その他有価証券評価差額金	92,484	176,931
繰延ヘッジ損益	113,894	83,093
土地再評価差額金	138,048	138,430
為替換算調整勘定	△96,205	△92,623
評価・換算差額等合計	248,222	305,831
新株予約権	1,684	2,301
少数株主持分	2,312,123	2,321,700
<b>純資産の部合計</b>	<b>5,784,935</b>	<b>5,837,053</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>154,410,282</b>	<b>156,253,572</b>



(2) 四半期連結損益計算書  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
経常収益	703,470	713,160
資金運用収益	411,623	362,570
(うち貸出金利息)	290,942	229,010
(うち有価証券利息配当金)	74,710	80,428
信託報酬	10,483	10,579
役務取引等収益	126,654	127,889
特定取引収益	85,791	79,335
その他業務収益	43,826	96,039
その他経常収益	25,091	36,745
経常費用	718,669	501,465
資金調達費用	130,459	89,898
(うち預金利息)	52,242	29,584
(うち債券利息)	3,550	2,132
役務取引等費用	24,969	25,974
特定取引費用	—	34
その他業務費用	39,157	17,688
営業経費	326,880	327,576
その他経常費用	197,202	40,293
経常利益又は経常損失(△)	△15,198	211,694
特別利益	85,684	11,316
特別損失	49,691	4,785
税金等調整前四半期純利益	20,794	218,224
法人税、住民税及び事業税	9,114	5,937
法人税等還付税額	△4,148	
法人税等調整額	△9,845	38,053
法人税等合計	△4,879	43,991
少数株主損益調整前四半期純利益	25,673	174,233
少数株主利益	30,165	24,385
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,491	149,847

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) 重要な後発事象

平成22年6月25日開催の取締役会において、当社の新株式発行および株式売出しならびに平成22年5月14日に行った新株式に係る発行登録の取下げを決議しておりますが、平成22年7月13日には新株式発行および株式売出しに係る発行価格等を決定し、これを実施しました。その概要は以下のとおりであります。

## ①募集による新株式発行（一般募集）

a. 募集株式数	5,609,000,000株
b. 払込金額の総額	702,639,430,000円
c. 払込期日	平成22年7月21日

## ②当社株式の売出し（オーバーアロットメントによる国内売出し）

a. 売出株式数	391,000,000株
b. 売出価格の総額	50,830,000,000円
c. 受渡期日	平成22年7月22日

## ③第三者割当による新株式発行

a. 発行株式数	391,000,000株
b. 払込金額の総額	48,980,570,000円
c. 払込期日	平成22年7月30日

今回の新株式発行により、当社の資本金が375,810,000,000円、資本剰余金が375,810,000,000円増加しております。

## 【追加情報】

## (スプレッド方式による新株式発行)

平成22年7月21日を払込期日とする募集による新株式発行(5,609,000千株)は、当初買取引受会社が払込金額(1株当たり125.27円)にて買取引受けを行い、引受会社がこれを払込金額と異なる発行価格(1株当たり130円)で投資家に販売するスプレッド方式によっております。

スプレッド方式では、払込金額の総額と発行価格の総額の差額は当初買取引受会社の手取金とし、当該手取金は引受会社の引受手数料として各引受会社に分配されます。

**平成23年3月期**

**第1四半期決算説明資料**

**MIZUHO**



**株式会社 みずほフィナンシャルグループ**

# ( 目 次 )

各決算期の計数は、以下のとおりであります。

【連結】：みずほフィナンシャルグループ連結の計数

【単体】：みずほ銀行、みずほコーポレート銀行及びみずほ信託銀行の単体の計数

<b>平成23年3月期第1四半期決算の概要</b>	・・・・・・・・2-1
---------------------------	-------------

## 四半期財務・業績の概況

1. 損益状況	【連 結】	・・・・・・・・3-1
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-2
2. 株式関係損益	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-3
3. 有価証券評価差額等	【連 結】	・・・・・・・・3-4
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-4
4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-6
5. 金融再生法開示債権	【連 結】	・・・・・・・・3-7
	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-8
6. 預金・貸出金の状況		
(1)-1 預金残高	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(1)-2 国内預金の状況	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(2) 貸出金残高	【単 体】 < 3行合算 >	・・・・・・・・3-9
(3) 利回り（国内業務部門）	【単 体】 < みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算 >	・・・・・・・・3-9

本資料には、将来の業績および計画等に関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、かかる記述及び仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績など、将来の見通しに関する事項はその時点での当社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性などが含まれております。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他様々な要因が挙げられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、本資料のほか、有価証券報告書、ディスクロージャー誌等の本邦開示書類や当社が米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類など、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

当社は、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施いたします。従って、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

# 平成23年3月期第1四半期決算の概要

## I. 収益状況

### ➤ 連結業務純益

- ・連結粗利益は、前年同期比 590 億円増加し 5,428 億円となりました。
- ・傘下銀行の業務粗利益は、前年同期比 451 億円増加いたしました(前年度の SPC 発行優先出資証券の配当支払先変更による影響を補正したベースでは前年同期比 902 億円増加)。これは、国内および海外の顧客部門収益が増加したことに加え、市場部門において市場動向を的確にとらえた機動的なオペレーションにより収益を確保したこと等によるものです。経費は全般的な削減に努めたこと等により、前年同期比 55 億円減少いたしました。
- ・証券子会社 2 社(みずほ証券およびみずほインベスターズ証券)の連結粗利益(純営業収益)は、前年同期比 208 億円減少いたしました。
- ・以上の結果、連結業務純益は前年同期比 573 億円増加し 2,175 億円となりました。

### ➤ 連結四半期純利益

- ・3行合算の与信関係費用は、内外経済環境の安定化に伴う取引先企業の債務者区分の改善等により 75 億円の戻入となり、前年同期比 741 億円改善いたしました。連結与信関係費用も△37 億円と、前年同期比 722 億円改善しています。
- ・3行合算の株式関係損益は 89 億円を計上いたしました。これは、一部銘柄の償却があったものの、保有株式の売却益を計上したこと等によるものです。
- ・以上により、連結四半期純利益は 1,498 億円となりました。これは上期計画 1,800 億円に対し 83%、通期計画 4,300 億円に対し 34%の進捗となっております。

### 〔連結〕

(単位:億円)	平成23年3月期 第1四半期	
		前年同期比
連結粗利益	5,428	+590
連結業務純益※	2,175	+573
与信関係費用	△ 37	+722
株式関係損益	93	+291
経常利益	2,116	+2,268
四半期純利益	1,498	+1,543

※ 連結粗利益-経費(除く臨時処理分)+持分法による投資損益等連結調整

### 〈ご参考〉3行合算

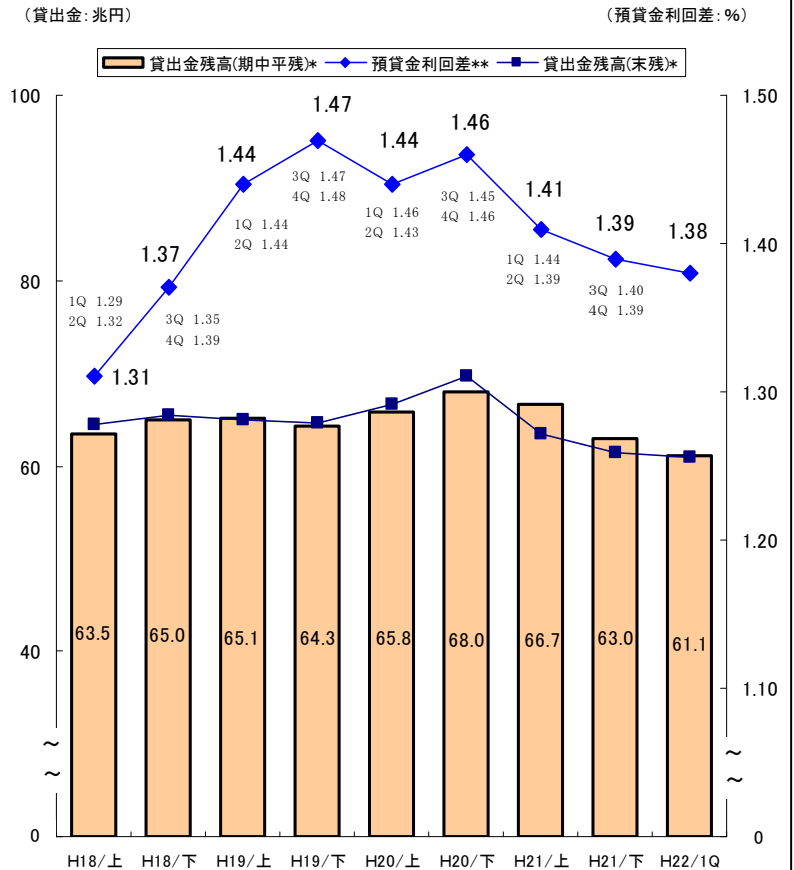
(単位:億円)	平成23年3月期 第1四半期	
		前年同期比
業務粗利益	4,358	※ +451
経費(除く臨時処理分)	△ 2,216	+55
実質業務純益	2,142	※ +506
与信関係費用	75	+741
株式関係損益	89	+268
経常利益	1,915	+2,120
四半期純利益	1,621	+1,568

※ 前年度はSPC発行優先出資証券を用いた資本調達スキームにおける配当支払先の変更による傘下銀行への影響(450億円、連結では消去)があり、この影響を補正したベースでの前年同期比は業務粗利益が+902億円、実質業務純益が+957億円

## ➤ 金利収支の状況

- 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の貸出金平均残高は、前年度下期比 1.8 兆円減少いたしました。これは、国内大企業向け及び海外向け貸出の減少(為替影響を含む)によるものです。
- 同期の国内業務部門合算の預貸金利回差は 1.38%となり、前年度第 2 四半期以降概ね横這いとなっております。
- また、市場部門での金利収支の増加等により、平成 23 年 3 月期第 1 四半期の 3 行合算の資金利益は、前年度の SPC 発行優先出資証券の配当支払先変更による影響を補正したベースでは前年同期比 70 億円増加いたしました。

### 貸出金の状況



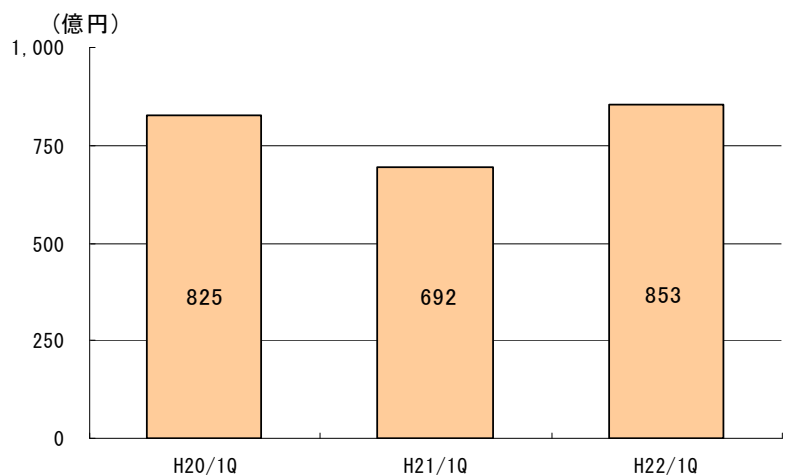
\* 貸出金残高は 3 行合算(銀行勘定)。(株式会社みずほフィナンシャルグループ向け貸出金を除く。海外店分については為替影響を含む)

\*\* 預貸金利回差はみずほ銀行・みずほコーポレート銀行の国内業務部門合算、(株式会社みずほフィナンシャルグループ向け・預金保険機構及び政府等向け貸出金を除く)

## ➤ 非金利収支の状況

- 平成 23 年 3 月期第 1 四半期の顧客部門の非金利収支(3 行合算・管理会計ベース)は、個人部門の投信・年金保険関連手数料、外為収益、海外非金利収支および信託の財管業務収益の増加等により前年同期比 161 億円増加しております。

### 非金利収支の状況(顧客部門)



## Ⅱ. 財務健全性

- 不良債権比率は 1.92%と引き続き低い水準を維持しております。
- 繰延税金資産純額(連結)は前年度末比 476 億円減少しております。
- 自己資本比率(平成 22 年 6 月末実績)につきましては、後日公表いたします。

(単位:億円, %)	平成22年6月末	
		H22/3末比
繰延税金資産純額(連結)	4,731	△ 476
金融再生法開示債権 (3行合算)	13,127	△ 71
不良債権比率	1.92%	+0.00%
その他有価証券評価差額 (連結)※	1,663	△ 1,013

※:純資産直入処理対象分

## Ⅲ. 規律ある資本政策の推進

当社グループは、「規律ある資本政策」として、「安定的な自己資本の充実」と「着実な株主還元」を推進しておりますが、平成 20 年度下期より、金融市場混乱や世界的な景気後退等を踏まえ、「安定的な自己資本の充実」に力点を置いた運営を行ってきております。

現在、自己資本をめぐるグローバルな規制見直しが進められる中、金融機関の自己資本充実の重要性は一層高まっていることから、新たな中期的課題として、Tier I 比率 12%程度、本源的資本<sup>(\*)</sup>の比率 8%以上を目指しております。(※)本源的資本=Tier I - 優先出資証券 - 優先株(強制転換型は除く)

### ➤ 本源的資本の増強

- 平成 22 年 7 月、当社普通株式(60 億株、払込金額の総額 7,516 億円)を発行いたしました。これは、資本規制の見直しを踏まえつつ、当社グループの今後の持続的成長の礎としての資本基盤の構築を展望するものです。これにより、成長性の高い事業領域の拡大・顧客ビジネスのさらなる展開に向けた資本の柔軟性を確保いたします。(今回の調達により、グループ連結ベースの Tier I 比率・本源的資本の比率は約 1.3%上昇)
- なお、第十一回第十一種優先株式の平成 22 年 6 月末の残高は 4,927 億円となりました。(当初発行総額 9,437 億円のうち 47.7%が転換済)

当社グループは、引き続き経営環境や財務状況等の変化に応じて、「安定的な自己資本の充実」と「着実な株主還元」の最適なバランスをとった運営により「規律ある資本政策」を推進してまいります。また、本年 5 月に発表した〈みずほ〉の「変革」プログラムを着実に推進することで、収益力の強化による内部留保の積上げを図るとともに、資本規制見直しの動向を見据えた様々な対応を実施し、自己資本の充実に努めてまいります。

<ご参考>

○部門別収益の状況

【3行合算】 (単位:億円)		平成23年3月期 第1四半期		
			前年同期比	
業務粗利益	2,883	+136		
経費	△ 1,803	+27		
顧客部門	1,080	+164		
業務粗利益	1,474	+314	(+765)	
経費	△ 412	+28		
市場部門・その他	1,062	+343	(+794)	
業務粗利益	4,358	+451	(+902)	
経費	△ 2,216	+55		
実質業務純益	2,142	+506	(+957)	

(注) ( )内は前年度のSPC発行優先出資証券を用いた資本調達スキームにおける  
配当支払先の変更による影響(450億円、連結では消去)を補正したベース

本資料における「3行合算」の計数については、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、みずほ信託銀行の3銀行単体を合算した計数を示しております。



## 四半期財務・業績の概況

## 1. 損益状況

【連結】

(億円)

連 結 粗 利 益	1	平成23年3月期 第1四半期累計	比較	平成22年3月期 第1四半期累計	平成22年3月期
連 結 粗 利 益	1	5,428	590	4,837	19,966
資 金 利 益	2	2,726	84	2,811	11,517
信 託 報 酬	3	105	0	104	491
うち信託勘定与信関係費用	4	-	-	-	-
役 務 取 引 等 利 益	5	1,019	2	1,016	4,660
特 定 取 引 利 益	6	793	64	857	3,123
そ の 他 業 務 利 益	7	783	736	46	174
営 業 経 費	8	3,275	6	3,268	13,172
不 良 債 権 処 理 額 (含む一般貸倒引当金繰入額)	9	135	795	931	2,623
株 式 関 係 損 益	10	93	291	198	42
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	11	13	9	4	28
そ の 他	12	7	588	595	969
経 常 利 益	13	2,116	2,268	151	3,271
特 別 損 益	14	65	294	359	506
うち貸倒引当金戻入益等	15	98	73	171	430
税金等調整前四半期(当期)純利益	16	2,182	1,974	207	3,777
税 金 関 係 費 用	17	439	488	48	431
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	18	1,742	1,485	256	3,346
少 数 株 主 損 益	19	243	57	301	952
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	20	1,498	1,543	44	2,394

与 信 関 係 費 用 (含む信託勘定与信関係費用)	21	37	722	760	2,193
-------------------------------	----	----	-----	-----	-------

与信関係費用(21) = 不良債権処理額(含む一般貸倒引当金繰入額)(9) + 貸倒引当金戻入益等(15) + 信託勘定与信関係費用(4)

(参考)

連 結 業 務 純 益	22	2,175	573	1,601	7,026
-------------	----	-------	-----	-------	-------

連結業務純益(22) = 連結粗利益(1) - 経費(除く臨時処理分) + 持分法による投資損益等連結調整

連 結 子 会 社 数	23	162	3	165	162
持 分 法 適 用 会 社 数	24	21	2	23	21

【単体】  
<3行合算>

(億円)

		平成23年3月期 第1四半期累計				比較	平成22年 3月期 第1四半期 累計	平成22年 3月期
		みずほ銀行	みずほコーポレート 銀行	みずほ信託銀行	合計			
業 務 粗 利 益	1	2,072	1,964	321	4,358	451	3,906	15,931
資 金 利 益	2	1,434	1,003	112	2,550	380	2,931	11,026
信 託 報 酬	3			104	104	1	102	485
うち信託勘定と信関係費用	4			-	-	-	-	-
役 務 取 引 等 利 益	5	323	248	63	635	14	620	2,890
特 定 取 引 利 益	6	198	179	9	386	153	233	1,366
そ の 他 業 務 利 益	7	115	533	31	680	661	18	163
経費(除く臨時処理分)	8	1,408	577	229	2,216	55	2,271	9,072
実 質 業 務 純 益	9	663	1,386	92	2,142	506	1,635	6,859
一般貸倒引当金純繰入額	10	-	-	-	-	98	98	476
業 務 純 益	11	663	1,386	92	2,142	605	1,536	7,335
うち国債等債券損益	12	179	443	31	654	564	89	255
臨 時 損 益	13	189	31	5	226	1,515	1,741	4,278
株 式 関 係 損 益	14	0	64	25	89	268	178	109
不 良 債 権 処 理 額	15	91	4	9	105	621	727	2,461
そ の 他	16	97	90	22	210	624	835	1,926
経 常 利 益	17	473	1,355	86	1,915	2,120	205	3,056
特 別 損 益	18	63	26	5	95	59	154	372
うち貸倒引当金戻入益等	19	77	100	2	180	21	159	414
うち投資損失引当金戻入益	20	-	0	-	0	0	-	0
税引前四半期(当期)純利益	21	537	1,381	91	2,010	2,061	50	3,429
税 金 関 係 費 用	22	192	183	13	389	492	103	298
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	23	344	1,198	78	1,621	1,568	52	3,131

みずほ信託銀行の実質業務純益は、「信託勘定と信関係費用」(4)を控除しております。

与 信 関 係 費 用	24	13	96	7	75	741	666	1,571
-------------	----	----	----	---	----	-----	-----	-------

与信関係費用(24) = 不良債権処理額(15) + 一般貸倒引当金純繰入額(10) + 貸倒引当金戻入益等(19) + 信託勘定と信関係費用(4)

## (参考) 与信関係費用の内訳

信託勘定と信関係費用	25			-	-	-	-	-
一般貸倒引当金純繰入額	26	38	106	1	146	245	98	476
貸 出 金 償 却	27	34	19	9	23	325	348	882
個別貸倒引当金純繰入額	28	14	34	0	48	141	190	994
特定海外債権引当勘定純繰入額	29	-	1	0	1	0	0	3
偶発損失引当金純繰入額	30	-	3	0	3	5	1	15
そ の 他 債 権 売 却 損 等	31	3	0	-	4	23	28	188
合 計	32	13	96	7	75	741	666	1,571

## 2. 株式関係損益

## 【単体】

&lt; 3行合算 &gt;

(億円)

	平成23年3月期 第1四半期累計	比較	平成22年3月期 第1四半期累計
株式関係損益	90	269	178
売却益	214	78	135
売却損	59	43	16
償却	84	72	12
投資損失引当金純繰入額	0	12	11
金融派生商品損益	20	294	273

特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

&lt; みずほ銀行 &gt;

	平成23年3月期 第1四半期累計	比較	平成22年3月期 第1四半期累計
株式関係損益	0	194	194
売却益	15	9	6
売却損	6	0	5
償却	31	29	1
投資損失引当金純繰入額	-	-	-
金融派生商品損益	21	215	194

&lt; みずほコーポレート銀行 &gt;

	平成23年3月期 第1四半期累計	比較	平成22年3月期 第1四半期累計
株式関係損益	64	48	16
売却益	167	39	128
売却損	53	42	10
償却	49	38	10
投資損失引当金純繰入額	0	12	11
金融派生商品損益	0	78	79

特別利益に計上した投資損失引当金戻入益を含んでおります。

&lt; みずほ信託銀行 &gt;

	平成23年3月期 第1四半期累計	比較	平成22年3月期 第1四半期累計
株式関係損益	25	26	0
売却益	30	30	0
売却損	0	0	0
償却	4	3	0
投資損失引当金純繰入額	-	-	-
金融派生商品損益	0	0	0

## 3. 有価証券評価差額等

時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券を除いております。

## 【連結】

## (1) その他有価証券

(億円)

		平成22年6月末				平成22年3月末				平成21年6月末			
		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		連結貸借 対照表 計上額	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほ フィナンシャル グループ (連結)	その他有価証券	431,059	1,632	7,117	5,485	433,443	2,755	7,728	4,972	334,373	827	6,839	6,011
	株式	27,714	1,976	4,372	2,395	28,981	3,408	5,493	2,084	30,603	2,914	5,408	2,494
	債券	309,077	1,089	1,408	319	317,596	742	1,209	467	225,571	632	790	157
	その他	94,267	1,433	1,336	2,769	86,864	1,395	1,025	2,420	78,198	2,718	640	3,359

- (注) 1. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金、「買入金銭債権」の一部、並びに「その他資産」の一部を含めております。  
 2. 株式については各期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。  
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成22年6月末 31億円、平成22年3月末 79億円、平成21年6月末 605億円であります。

## (2) 満期保有目的の債券

(億円)

		平成22年6月末				平成22年3月末				平成21年6月末			
		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち		連結貸借 対照表 計上額	含み損益	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほフィナンシャルグループ(連結)		7,534	101	101	-	6,033	40	44	3	2,866	17	17	-

## 【単体】

&lt; 3行合算 &gt;

## (1) その他有価証券

(億円)

		平成22年6月末				平成22年3月末				平成21年6月末			
		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち		貸借 対照表 計上額	評価差額	うち	
				うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損
みずほ銀行	その他有価証券	192,671	7	1,738	1,731	199,457	47	1,627	1,580	155,527	120	1,762	1,641
	株式	7,147	145	803	948	7,323	131	966	835	7,633	76	1,101	1,025
	債券	157,193	365	652	287	168,036	191	516	325	121,566	399	483	83
	その他	28,330	211	283	495	24,098	275	143	419	26,327	355	177	533
みずほコーポ レート銀行	その他有価証券	214,874	1,132	4,520	3,387	212,096	2,164	5,129	2,965	153,428	445	4,209	3,764
	株式	18,115	1,414	2,876	1,462	19,001	2,392	3,648	1,255	20,346	2,078	3,516	1,438
	債券	137,797	608	637	28	136,835	487	604	117	87,971	195	256	60
	その他	58,961	889	1,006	1,895	56,259	716	876	1,592	45,109	1,829	436	2,265
みずほ 信託銀行	その他有価証券	18,215	364	652	288	16,478	388	693	304	19,613	265	637	372
	株式	1,966	359	477	118	2,083	470	578	107	2,197	477	580	102
	債券	10,335	106	110	3	9,154	55	79	24	11,755	30	44	13
	その他	5,913	101	64	166	5,239	137	34	171	5,660	242	13	255
合計	その他有価証券	425,761	1,504	6,911	5,406	428,032	2,599	7,449	4,849	328,569	830	6,609	5,778
	株式	27,229	1,627	4,157	2,530	28,408	2,994	5,193	2,198	30,177	2,631	5,198	2,566
	債券	305,326	1,080	1,400	319	314,026	733	1,201	467	221,293	625	783	157
	その他	93,205	1,203	1,353	2,557	85,597	1,128	1,054	2,183	77,097	2,427	627	3,054

- (注) 1. 有価証券のほか、譲渡性預け金、並びに買入金銭債権の一部を含めております。  
 2. 株式については各期末前1ヵ月の市場価格の平均等に基づき、また、それ以外については各期末日における市場価格等に基づいております。  
 3. 評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額は平成22年6月末 154億円、平成22年3月末 293億円、平成21年6月末 881億円であります。

## (2) 満期保有目的の債券

(億円)

	平成22年6月末				平成22年3月末				平成21年6月末			
	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	7,505	101	101	-	6,004	40	44	3	2,866	17	17	-
みずほコーポレート銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	7,505	101	101	-	6,004	40	44	3	2,866	17	17	-

## (3) 子会社・関連会社株式

(億円)

	平成22年6月末				平成22年3月末				平成21年6月末			
	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損	貸借 対照表 計上額	含み損益	うち益	うち損
みずほ銀行	882	301	-	301	882	263	-	263	882	77	-	77
みずほコーポレート銀行	3,380	1,308	-	1,308	3,380	800	-	800	3,380	546	-	546
みずほ信託銀行	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	4,263	1,610	-	1,610	4,263	1,064	-	1,064	4,263	623	-	623

## (参考)

## 評価差額(純資産直入処理対象分)

その他有価証券に係る評価差額のうち、時価ヘッジの適用等により損益に反映させた額を控除した金額(純資産直入処理の対象となったもの)は以下のとおりであります。

## 【連 結】

(億円)

	平成22年6月末			平成22年 3月末	平成21年 6月末
	評価差額	平成22年 3月末比	平成21年 6月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	1,663	1,013	1,441	2,676	222
株 式	1,976	1,432	937	3,408	2,914
債 券	1,045	485	1,033	559	11
そ の 他	1,358	66	1,345	1,291	2,703

## 【単 体】

## &lt; 3行合算 &gt;

(億円)

	平成22年6月末			平成22年 3月末	平成21年 6月末
	評価差額	平成22年 3月末比	平成21年 6月末比	評価差額	評価差額
その他有価証券	1,350	955	1,401	2,306	50
株 式	1,627	1,367	1,004	2,994	2,631
債 券	1,037	486	1,032	551	5
そ の 他	1,313	74	1,374	1,239	2,688

## 4. ヘッジ会計適用デリバティブ取引に係る繰延損益

【単 体】

&lt; 3行合算 &gt;

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末			平成21年6月末		
	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)	繰延利益	繰延損失	ネット繰延損益 (税効果額控除前)
	みずほ銀行	1,159	895	264	1,173	880	292	1,246	1,105
みずほコーポレート銀行	7,299	4,556	2,743	6,721	4,758	1,963	7,549	5,705	1,844
みずほ信託銀行	646	729	83	618	716	97	568	655	87
合 計	9,104	6,180	2,923	8,513	6,354	2,158	9,363	7,465	1,898

(注) 繰延ヘッジ会計を適用している全てのデリバティブ取引等の合計であります。

## 5. 金融再生法開示債権

### 【連結】

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,623	107	827	2,731	3,450
危険債権	6,315	22	312	6,337	6,003
要管理債権	5,127	273	224	4,853	5,351
合計	14,066	143	739	13,922	14,805

### (信託勘定)

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	31	0	0	31	31
要管理債権	-	-	-	-	-
合計	31	0	0	31	31

### (連結 + 信託勘定)

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,623	107	827	2,731	3,450
危険債権	6,346	22	312	6,369	6,034
要管理債権	5,127	273	224	4,853	5,351
合計	14,097	143	739	13,953	14,836

(注) 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。

## 【単体】

## &lt;3行合算&gt;

## (銀行勘定+信託勘定)

(億円:%)

	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比	平成22年3月末	平成21年6月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,490	90	806	2,580	3,297
危険債権	6,237	83	265	6,320	5,971
要管理債権	4,400	102	765	4,298	5,165
小計	13,127	71	1,306	13,199	14,433
(不良債権比率)	(1.92)	(0.00)	(0.01)	(1.91)	(1.90)
正常債権	669,176	6,957	72,090	676,134	741,267
合計	682,304	7,028	73,396	689,333	755,701

## &lt;みずほ銀行&gt;

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,808	89	422	1,897	2,231
危険債権	4,015	16	88	4,032	4,104
要管理債権	2,742	174	210	2,567	2,531
小計	8,566	68	300	8,497	8,867
(不良債権比率)	(2.46)	(0.01)	(0.09)	(2.44)	(2.37)
正常債権	339,414	235	25,697	339,178	365,111
合計	347,980	304	25,997	347,676	373,978

## &lt;みずほコーポレート銀行&gt;

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	303	8	195	294	499
危険債権	1,918	132	274	2,051	1,644
要管理債権	1,524	65	971	1,589	2,495
小計	3,745	189	893	3,935	4,639
(不良債権比率)	(1.25)	(0.03)	(0.09)	(1.28)	(1.34)
正常債権	294,447	7,275	44,761	301,722	339,209
合計	298,193	7,465	45,655	305,658	343,848

## &lt;みずほ信託銀行&gt;

## (銀行勘定)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	378	10	188	388	566
危険債権	271	66	80	205	191
要管理債権	133	7	3	141	137
小計	784	49	111	735	895
(不良債権比率)	(2.18)	(0.12)	(0.19)	(2.05)	(2.38)
正常債権	35,061	89	1,592	34,971	36,653
合計	35,845	138	1,703	35,707	37,549

## (信託勘定)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-	-	-
危険債権	31	0	0	31	31
要管理債権	-	-	-	-	-
小計	31	0	0	31	31
(不良債権比率)	(10.92)	(0.23)	(1.27)	(10.68)	(9.64)
正常債権	253	6	39	260	293
合計	284	6	39	291	324

(注) 信託勘定は元本補填契約のある信託勘定を示しております。



## 6. 預金・貸出金の状況

### 【単 体】

#### (1)-1 預金残高

< 3行合算 >

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
みずほ銀行	559,645	2,034	7,305	557,610	566,950
みずほコーポレート銀行	182,616	5,496	3,822	188,113	178,793
みずほ信託銀行	23,451	1,634	4,699	25,086	28,151
合 計	765,713	5,097	8,181	770,811	773,895

#### (1)-2 国内預金の状況

< 3行合算 >

(億円)

		平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
		平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
みずほ銀行		559,946	2,692	6,739	557,253	566,685
	うち個人	339,624	5,929	4,843	333,695	334,780
みずほコーポレート銀行		108,372	4,003	9,450	112,375	98,921
	うち個人	47	11	8	36	56
みずほ信託銀行		23,387	1,664	4,657	25,051	28,045
	うち個人	16,959	297	1,391	17,257	18,351
合 計		691,706	2,974	1,946	694,680	693,652
	うち個人	356,632	5,643	3,444	350,988	353,187

(注) 海外店分及び特別国際金融取引勘定分を含まない本支店未達勘定整理前の計数です。

#### (2) 貸出金残高

< 3行合算 >

(億円)

	平成22年6月末			平成22年3月末	平成21年6月末
	平成22年6月末	平成22年3月末比	平成21年6月末比		
みずほ銀行	325,061	384	23,634	324,676	348,695
みずほコーポレート銀行	257,062	6,494	35,473	263,556	292,535
みずほ信託銀行	34,732	153	1,699	34,579	36,431
合 計	616,855	5,956	60,807	622,812	677,663

(注) 貸出残高には、(株)みずほフィナンシャルグループ向け貸出金(平成22年6月末 7,000億円(みずほ銀行)、平成22年3月末 7,000億円(みずほ銀行)、平成21年6月末 7,000億円(みずほ銀行))を含んでおります。

#### (3) 利回り(国内業務部門)

< みずほ銀行・みずほコーポレート銀行合算 >

(%)

		平成23年3月期 第1四半期 (4月~6月)	比較	平成22年3月期 第1四半期 (4月~6月)	平成22年3月期
		みずほ銀行	貸出金利回	1.52	0.07
	預金債券等利回	0.11	0.06	0.18	0.16
	預貸金利回差( - )	1.40	0.00	1.41	1.41
みずほコーポレート銀行	貸出金利回	1.08	0.16	1.24	1.18
	預金債券等利回	0.15	0.12	0.28	0.22
	預貸金利回差( - )	0.92	0.03	0.96	0.96
合 計	貸出金利回	1.36	0.10	1.47	1.43
	預金債券等利回	0.12	0.08	0.20	0.17
	預貸金利回差( - )	1.24	0.02	1.26	1.26

(注) 1. 貸出金利回は、金融機関向け貸出金((株)みずほフィナンシャルグループを含む)を控除しております。  
2. 預金債券等には譲渡性預金を含んでおります。

#### 預金保険機構及び政府等向け貸出金控除後

合 計		平成23年3月期 第1四半期 (4月~6月)	比較	平成22年3月期 第1四半期 (4月~6月)	平成22年3月期
		貸出金利回	1.51	0.13	1.64
	預貸金利回差( - )	1.38	0.05	1.44	1.40